

事務事業名	行政評価システムの推進事業	担当	総合政策部 総合政策課 総合政策係
政策名	7 「行政経営づくり」～効率・効果アップ!～	施策名	5 健全な財政運営
成果指標	名称	単位	4 年度実績
	方向付けした事務事業数及び施策数	施策	263・41
	<small>今後の方向性で事業のやり方改善とした事務事業数</small>	施策	64
	<small>行政評価システムを業務に活かしている職員の割合（係長以上）</small>	%	77
事業概要	行政評価システム構築事業は、平成14年度から外部コンサルタントによる専門的な指導を受けスタートした。成果を重視した行政運営の実現、行政財源の効率的な配分、市民に対する透明性の確保、職員の意識改革と能力開発の推進を目的とし、事務事業評価、施策評価、政策評価を実施している。評価結果は市のHPで公表しており、成果指標を把握するため、4月に市民意向調査を実施している。		
4 年度実績・成果・課題	実績：令和2年度中に見直しを行った行政評価システムに基づき、行政評価を実施した。 課題：各課で作成する評価シートについて、特に事務事業評価の内容にばらつきがあり、評価結果を総合計画実施計画の策定に十分に活用できていない。		
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 施策評価結果報告会や実施計画ヒアリングにおいて内容をチェックし、必要に応じて担当課と協議し、修正等を行う。また、真岡市総合計画2025-2029（仮称）の策定と合わせ、他市の事例も参考にしながら、システムや評価方法等の見直しを検討する。		